

あなたの地区の接続率

%

裏面に参考データがありますのでご覧ください。

ぐんま集排だより



山上地区処理施設全景

汚泥乾燥棟

処理施設を訪ねて

桐生市 農業集落排水事業
山上地区推進協議会

山上地区について 教えてください。

桐生市は、平成17年6月13日に桐生市、新里村、黒保根村の3市村が合併し、「新桐生市」として発足しました。

本市は、群馬県の東部に位置し、東京から直線で約90kmの距離にあり、自動車で約2時間、東武鉄道で約1時間40分、JRで約2時間で結ばれています。

総人口は約12万5千人(平成22年10月末)で、総面積274.7km²の7割以上を占める山林や、渡良瀬川や桐生川などの河川が流れる、緑と水にあふれた自然豊かな市です。

また、日本を代表する絹織物の産地であり、のこぎり屋根の織物工場など近代化遺産の宝庫となっています。

山上地区は旧新里村西部に位置し、鎌倉時代に築城された山上城(現在は山上城跡公園として整備)を中心とした農村地帯でありますが、近年は宅地化も進み、非農家との混在も進んでおります。

事業への取り組みについて 教えてください。

山上地区は旧新里村内に4カ所ある農業集落排水事業の3番目の処理区域として、平成4年度に国の採択を受けました。計画処理

人口1330人 同処理水量408m³/日を進められ、総事業費19億4千7百万円で平成9年8月に一部供用を開始し、平成12年度に建設事業を完了しています。処理方式はオキシゲーション・ドイツ方式です。発生汚泥につきましては、平成19年度に国の事業採択を受け、平成20年度に汚泥乾燥装置を設置し肥料化を行い、一袋12kgで袋詰めをして希望する受益者に無料配布しています。葉物に良いと評判で、不足することも度々あります。

今後の課題等について お聞かせ下さい。

山上地区につきましては、接続率が約87%程になって参りましたが、高齢化や費用面の問題で接続率が思うようにならない処理区域もあります。また、供用開始後約20年を経過した施設もあり、老朽化も目立ってきました。家庭排水は我々が生活を営む上で出さずにはいられず、最も身近な環境問題だといえます。今後も周辺環境の保全・向上のため、接続率の向上や適切な施設の維持管理に取り組んでいきたいと思っております。そのためにも、住民の皆様のご理解を得られるよう農業集落排水の情報提供等に努めていきたいと思っております。



山上城跡公園